



Axell

Company Information

株式会社アクセル 個人投資家説明会資料

2026.09.06

代表取締役 松浦 一教

証券コード 6730

Contents

- 01 会社概要と事業内容
- 02 成長戦略と強み
- 03 業績・財政状態と株主還元

会社概要と事業内容



会社概要

株式会社アクセル

- 東証スタンダード（証券コード:6730）
- 本社: 東京都千代田区／設立: 1996年
- 代表者: 松浦 一教
- 資本金: 1,028百万円

事業内容

研究開発型のファブレスメーカーとして、パチンコ・パチスロ機向け半導体製品等の開発・販売を行っている。
また、新規事業として、AI領域における製品の開発・販売、及びソリューションの提供を行っている。



代表取締役のご紹介

松浦 一教（まつうら かずのり）

1970年1月25日生 出身：福島

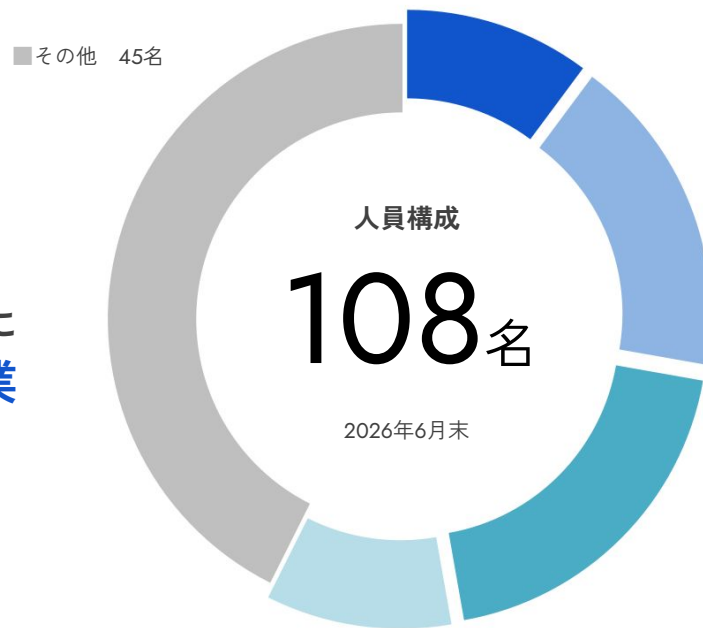
略歴

1994年4月 新日本製鐵株式会社（現日本製鉄株式会社）入社
1998年4月 当社入社
2004年4月 当社技術グループシニアマネージャー
2006年6月 当社取締役技術グループアシスタントゼネラルマネージャー
2010年6月 当社取締役技術グループゼネラルマネージャー
2012年6月 当社代表取締役社長
2014年4月 筑波大学客員教授
2022年6月 当社代表取締役会長
2026年2月 当社代表取締役会長兼社長（現任）



技術オリエンテッドな人員構成

経営資源の多くを研究開発に
投入する**研究開発型企业**



研究開発人員

約**58%**

■ 要素技術開発	11名
■ LSI開発・検証	20名
■ ソフトウェア開発	21名
■ システム開発	11名

セグメント横断的に開発に従事



企業理念・スローガン

『未来よ、加速しろ。』

MISSION

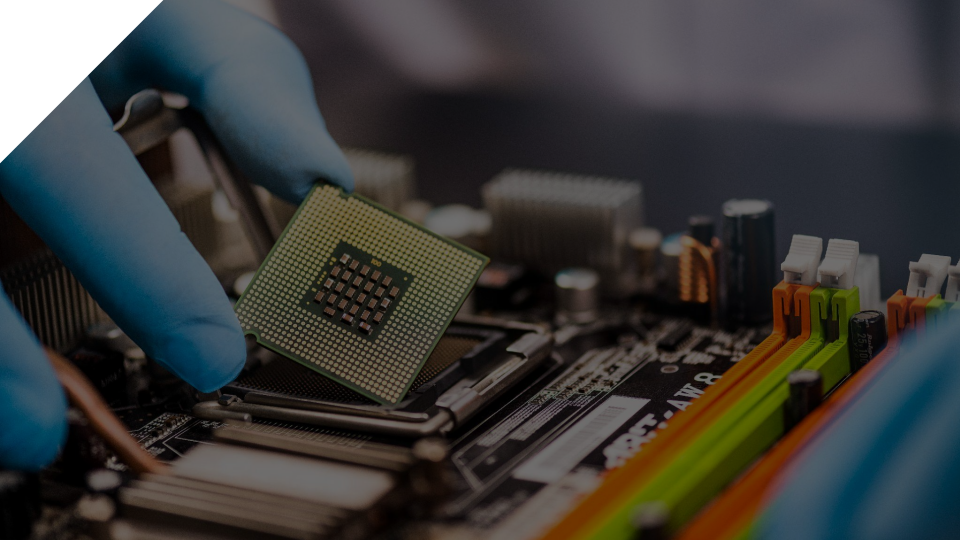
洗練された製品・サービスの
創造を通じ、世の中の革新に
貢献しよう

VISION

先端テクノロジー企業として、
グローバルに活躍することを
目指そう

VALUES

- 顧客の満足を第一としよう
- プロフェッショナルとして挑戦することを楽しもう
- 多様性を尊重し、仲間と、より大きな事を為そう
- スピードを上げよう



LSI事業セグメント

パチンコ・パチスロ機向け



グラフィックスLSI

シェア55%



メモリモジュール

シェア80%



LEDドライバ

AI事業セグメント

エッジAI市場向け



AI推論フレームワーク



AIソリューション



成長戦略と強み



LSI事業は、製品ポートフォリオを拡充し事業拡大を図る
AI事業を早期確立の上、更なる新事業の創出を検討

LSI事業セグメント

01 パチンコ・パチスロ機 市場向け

グラフィックスLSI

次世代製品の開発を継続

メモリモジュール

次世代製品の開発を継続

その他

製品ポートフォリオの拡充を継続



Axell

aimRage

AI事業セグメント

02 AI事業

AIコンピューティング事業に
注力し、収益化フェーズへの
早期移行を図る

03 その他

基礎研究を継続的に行い、
更なる新事業の創出を検討



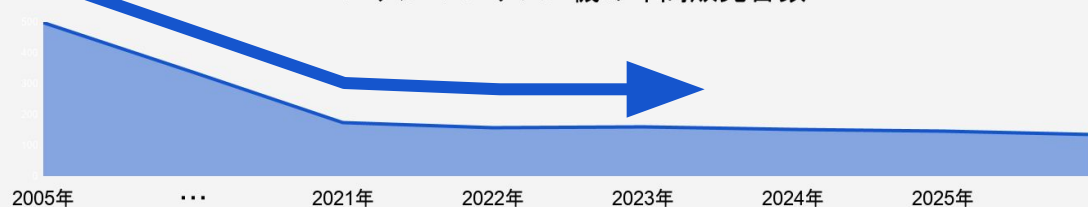
Axell

a i | i a

LSI事業セグメント：パチンコ・パチスロ機市場の構造変化

市場規模の縮小および開発投資額の高騰により、
市場シェアの高い当社にとって、競争優位な市場構造に変化

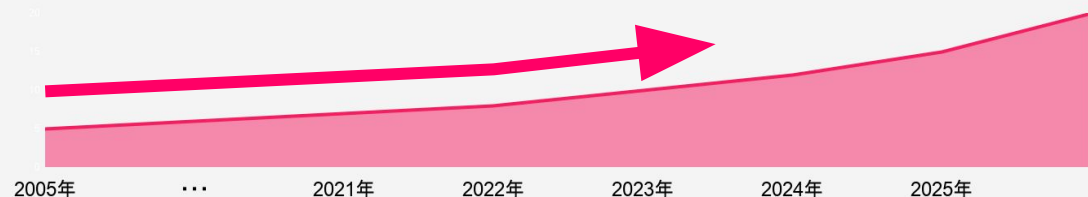
パチンコ・パチスロ機の年間販売台数



20年前は、年間約500万台

市場規模の縮小とともに
競合社が減少したが
年間約150万台で推移

グラフィックスLSIの開発投資額(ファンダリへの支払額)



20年前は、数億円程度

先端プロセスの開発費が
増加傾向にあり、
参入障壁が高まっている

※ グラフはイメージです。

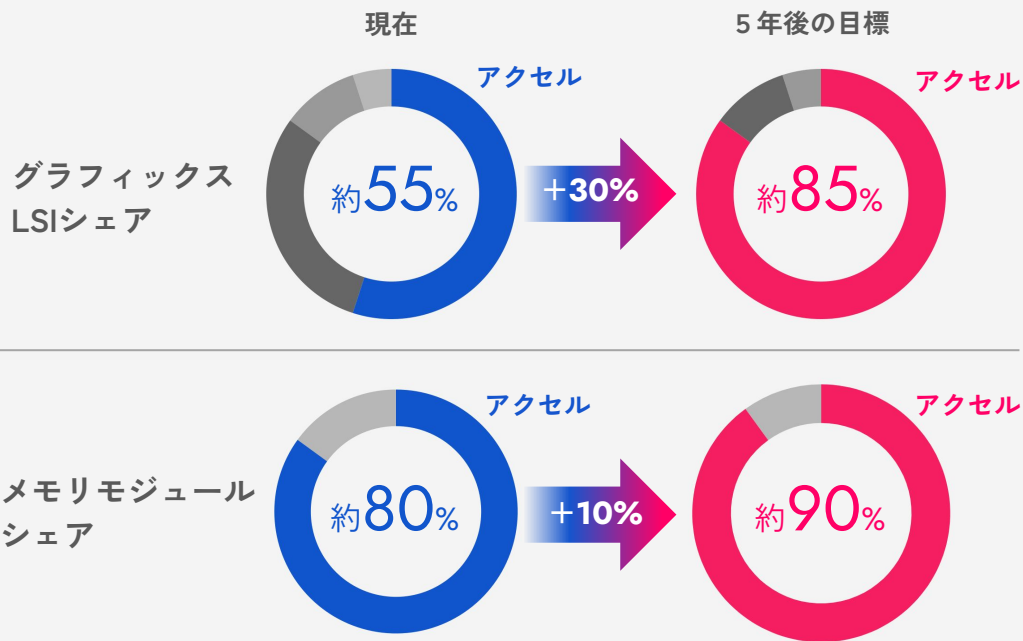
主製品が市場シェア55%~80%という圧倒的なプレゼンス
さらなる市場シェアアップへ

競争優位の確立

01 圧倒的なシェアと
競争力の高い製品群

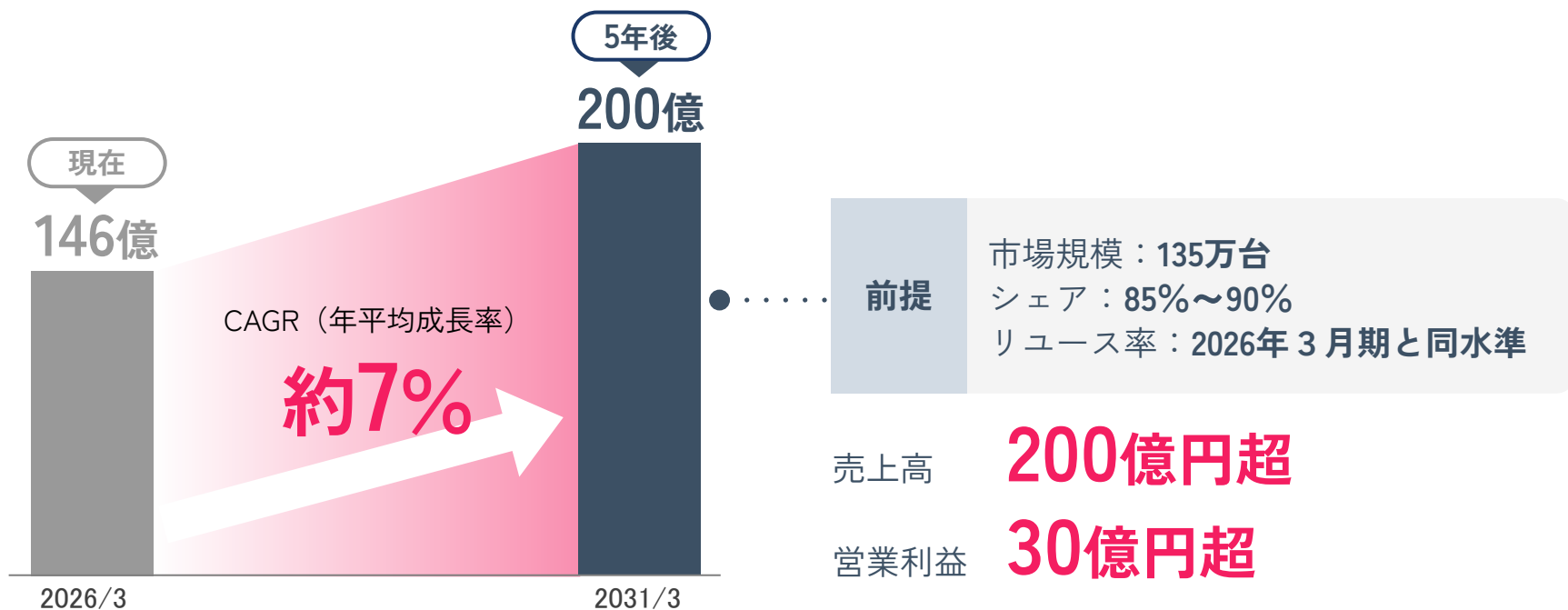
02 動画再生など市場ニーズを
的確に捉えた製品仕様

03 充実したソフトウェア
開発環境
手厚いサポートによる
顧客との強固な関係性



※出所：当社調べ

市場シェア目標の達成により、
売上高**200億円**、営業利益**30億円**まで成長



エッジAI機器は、アプリケーションの下層に複数の構成要素があり、
その内、**半導体～AIモデルがAIコンピューティングの領域**



AI事業セグメント：当社の強み

ハードウェアとソフトウェアの両面から最適化・高速化することで、
高性能なエッジAIソリューションを提供可能

エッジAIにおける当社の強み

- 01** 半導体の製品開発で培ったハードウェア・OSの知見
- 02** AI推論フレームワークをゼロから独自開発（アイリアSDK）
- 03** 特定用途に特化したカスタムAIモデル

Axell
半導体開発



ai|lia
AI開発

あらゆる機器に高性能AIを実装可能

試作機の受託開発から、量産に伴うロイヤリティ収入へ

現在：試作機フェーズ

受託開発によりアイリアSDKを
個別要件にカスタマイズ

個別ニーズへの柔軟な対応により、
顧客基盤を確立していく



将来：量産機フェーズ

本格採用により出荷台数に
応じたロイヤリティ収入へ

顧客の製品量産化に伴い、収益が拡大
する構造へシフト

当社の基礎研究について

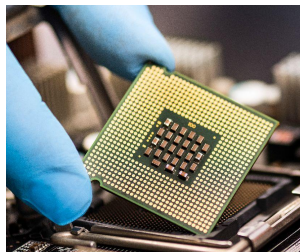
CPUの次世代世界標準「RISC-V」

特長

- ・ライセンスフリー
- ・オープンソース
- ・最低限のシンプル設計

メリット

- ・コスト削減
- ・製品供給の安定化
- ・開発環境が充実
- ・高いカスタマイズ性
- ・省電力化、低発熱化が可能



組み込み機器から次世代エッジAIまで、
顧客向けにカスタマイズして提供可能

完全準同型暗号の1つ「TFHE」



暗号化データ



TFHE

暗号化した状態で
AI推論

暗号化したままAI推論等の演算処理を実行する次世代技術
プライバシー保護とデータ活用の両立を実現

業績・財政状態と株主還元



2027年3月期の業績計画と第1四半期までの進捗

(単位：百万円)

	1Q 連結実績	2Q～4Q 差額	'27/3 通期計画	進捗率
売上高	4,679	10,320	15,000	31%
売上原価	3,185	7,414	10,600	30%
売上総利益	1,493	2,906	4,400	34%
販管費	732	2,467	3,200	23%
営業利益	760	439	1,200	63%
経常利益	780	489	1,270	61%
親会社株主 帰属利益	546	343	890	61%

期末配当予想

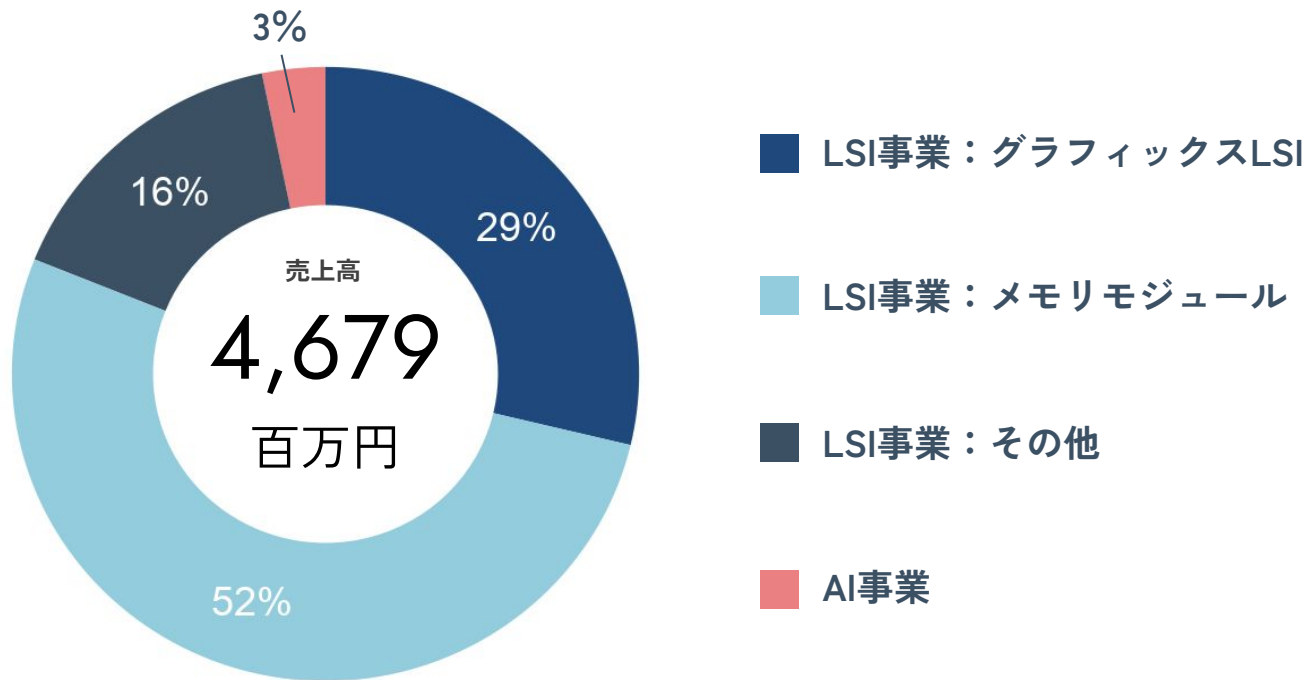
1株当たり当期純利益

82.63円

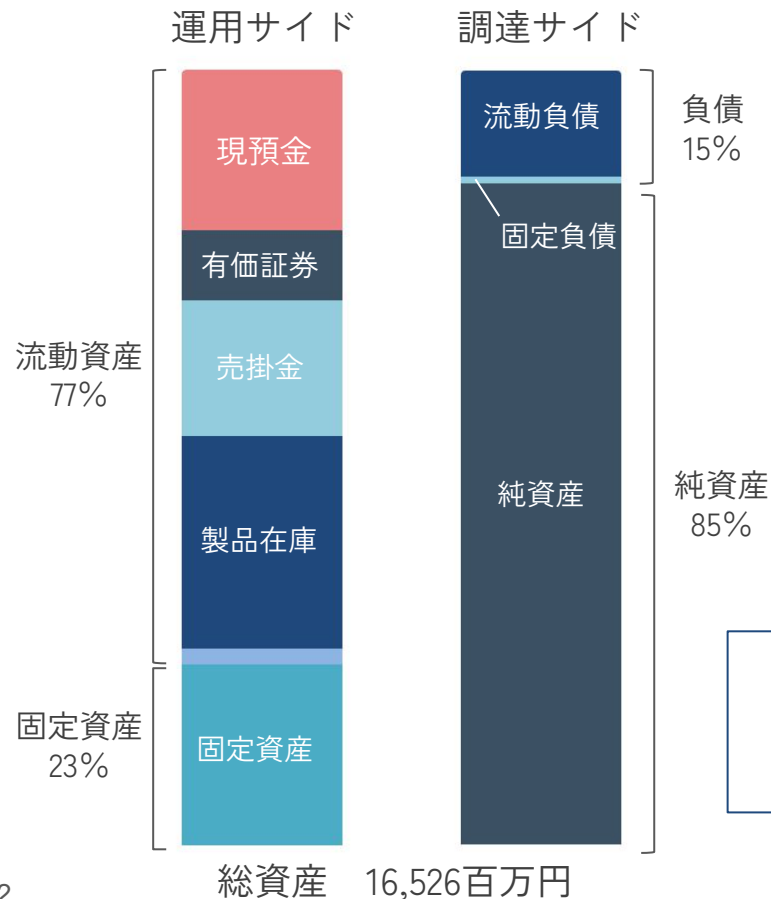
1株当たり配当額

41円

グラフィックスLSIとメモリモジュールを安定収益基盤として
事業・製品ポートフォリオの多角化を図っていく



2026年6月末時点の財政状態（連結）



特長

運用サイド

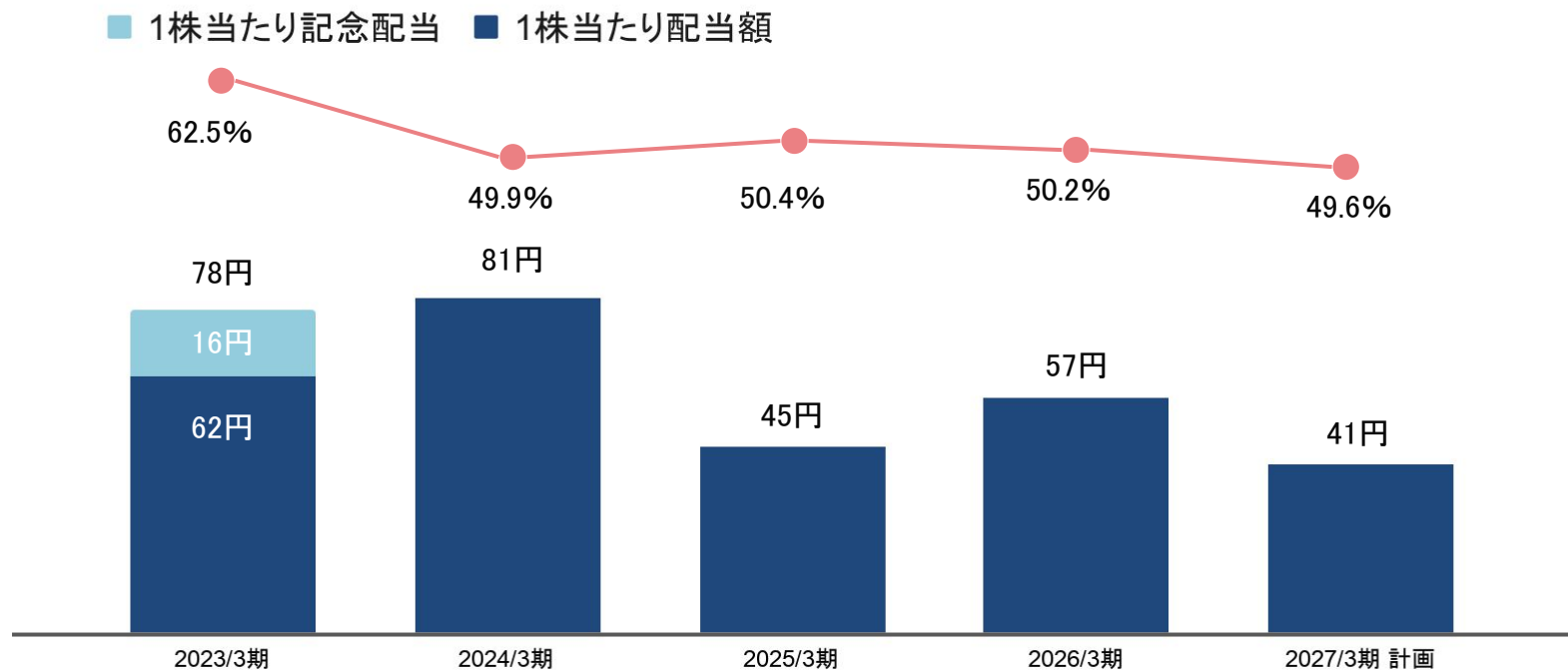
1. 工場を持たないため固定資産が少ない
2. 機動的な経営を可能にするキャッシュ・ポジション
3. 高い流動比率（高い財務の安全性）

調達サイド

1. 高い自己資本比率を維持した財務の健全性

**事業規模と事業ポートフォリオを意識した資本構成
（一市場への依存度が高いことを鑑み、財務の健全性を重視）**

原則として連結決算ベースで配当性向50%



※2023/3期は上場20周年記念配当16円を実施

株主優待制度の概要

保有株式数	継続保有期間及び優待内容		
	1年未満	1年以上5年未満	5年以上
100株以上500株未満	—	クオカード 500円	
500株以上	—	クオカード 500円	クオカード 3,000円

本日のポイント

01 アクセルについて

- ・研究開発型のファブレスメーカーとして、パチンコ・パチスロ機向け半導体製品等を開発・販売
- ・新規事業として、エッジAIソリューションの提供や、更なる新事業の創出を推進

02 盤石な経営基盤

- ・主製品で市場シェア 55%~80% を確保し、安定した収益基盤を構築
- ・自己資本比率 85% と財務健全性を重視し、長期投資に最適な財務基盤を確立

03 成長戦略と将来ビジョン

- ・LSI事業では、シェア拡大と製品拡充により、5年後に売上高 200億円・営業利益 30億円を目指す
- ・AI事業では、受託開発で顧客基盤を固め、将来の製品量産化に伴う継続的なロイヤリティ収入拡大へ

04 積極的な株主還元

- ・株主還元方針は、連結決算ベースで配当性向 50%
- ・2027年3月期の業績計画の達成を通じて、1株当たり41円の配当を実施予定

Axell

本資料に記載の予想数値を含む将来に係る情報は、現時点における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後のさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料の一部または全部を弊社の許可なく、転載・複写することのないようお願い申し上げます。